

消化器外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	大腸手術において術後合併症に影響を与えるリスク因子の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	消化器外科
研究責任者	消化器外科 教授（特任） 小松俊一郎
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	大腸手術の術後合併症（縫合不全、手術部位感染、肺炎、心不全、せん妄等）に影響を与える可能性のあるリスク因子（患者因子、腫瘍因子）を明らかにします。
対象となる患者さん	2016年1月から2023年12月までに大腸手術を受けた患者さん
研究の方法	手術日から退院日までの合併症の有無を調べ、合併症発症に与える因子について多変量解析を用い検討します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2023年12月31日
研究に用いる試料・情報	診療情報（年齢、性別、併存症、血液検査結果、病理検査結果等）
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部外科学講座消化器外科 担当者：助教 内野大倫 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22121）